

狭山市協働事業完了報告書

平成27年3月 2日

狭山市長 様

団体名 狭山まちづくりリストの会  
 所在地  
 代表者名 八島藤夫

平成26年 5月29日付けで採択された協働事業が完了しましたので、狭山市提案型協働事業実施要綱第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 協働事業の成果

事業名	さやまサイクルタウン構想
事業費総額	164,000 円(内補助金交付金 150,000円)
事業期間	平成26年 6月 1日から 平成27年 2月 28日まで
実施場所	実施会議: さやま市民大学小会議室 調査場所: 城山砦、今宿遺跡、影隠し地蔵、智光山公園 サイクリングフェスタ開催: 中原公園、水季野集会所、ぶどうの会
参加者数	月例会: 毎月、延40名 事前調査: 延14名 11月1日 サイクリングフェスタおもてなし会場: 約60名
事業実施内容及びその成果	<p>新狭山中原公園から柏原水季野公園、城山砦、智光山公園、今宿遺跡影隠し地蔵、日生団地、狭山工業団地、ゴルフ場脇農道、笹井ダム及び「ぶどうの会」に至る安全な自転車走行路のコースを定め、観光ポイントを表示したガイドマップを作成。</p> <p>11月1日は雨天のため自転車走行を取止めたが「おもてなし会場」での賑わいを提供した。</p> <p>ガイドマップやサイクリングロード沿い植栽、おもてなし等は市内団体との新たな連携を生み、まちづくりの連鎖へと発展した。</p> <p>参加予定者は小学生から80代まで幅広く走行安全には気を使う。このため雨天時は取止めざるを得なかったが、せめて若年者は走れるようにしたい。</p> <p>過去3年、子供や高齢者が安全に自転車を走行できるガイドマップができ、NPO法人「さや環」が12月12日に企画された「環境まちづくり」に提案すると、堀兼から水野まで緑の回廊として「さやまサイクル」ができることが分った。</p> <p>課題: 自転車利用者が多い割に歩行者との共用道路が近隣市に比べ少ない。環境と健康によいことをもっとPRし、道路行政に提案してゆきたい。</p>
添付書類	<p>(1)狭山市協働事業収支決算書(様式第9条)</p> <p>(2)協働事業の実施に要した費用の領収書等の写し</p> <p>(3)事業の成果がわかるもの(写真、チラシ等)</p> <p>(4)その他市長が必要と認める書類</p>

